

米田文「わたし仏（ぼとけ）」

ギャラリー厨子屋（銀座）

ギャラリー厨子屋（銀座）の企画展、陶芸作家・米田文（よねだぶん）「わたし仏（ぼとけ）」が十一月二十三日～十二月六日まで開催された。

米田氏は石川県出身、東京芸術大学卒業後、九谷焼技術研修所、金沢卯辰山工芸工房の研修を経て作家活動に入る。

米田氏は石川県の伝統的工芸品・九谷焼の技法を用いた陶芸作品を手がけており、カラフルな色彩、親しみやすい作風が特徴。今回の個展では小さく、可愛らしい仏さまの作品が多数展示された。「蓮の上の仏さま」「誕生仏」「蓮仏」「仏山」「木の下で」や、香合や厨子と米田氏の作品を組み合わせたものも見られた。

特に注目されたのは「涅槃図」、会津のアルテマイスター保志に展示されており、独創性豊かな作品。期間中は多くの来場者が米田氏の作品を堪能した。



蓮の上の仏さま



涅槃